



三永興業株式会社

presents

ODA SOCCER CLINIC in 唐津 / 福岡

実施報告書

**ONE
CLIP**

開催
趣旨

生まれた地域や環境は
関係ない、
誰にでも夢を叶える
チャンスがある。

佐賀県唐津市で生まれ育ち、福岡で成長しプロサッカー選手となった小田逸稀が、自身を育ててくれた両地にて、子どもたちを対象とした、サッカー教室を開催しています。

いつも応援してくれる子どもたちへ、感謝の気持ちを伝えると共に、自身の経験を伝え、新たなプロ選手を生み出すことで、地元への恩返しになればと考えています。

子どもたちの参加費は完全無料、誰でも参加できる平等なイベントとして、本人の強い要望のもと継続して実施しています。

実施 概要

ODA SOCCER CLINIC in 唐津



- 主催 : ONE CLIP 株式会社
- 後援 : 唐津市サッカー協会
- 協力 : UMBRO
- 発起人 : 小田逸稀 (開催時 : アビスパ福岡 / 現在 : 松本山雅FC)
- ゲスト : 牧山晃生 選手 (カマタマーレ讃岐)
中嶋円野 コーチ (川崎フロンターレコーチ)
- 対象 : 唐津市のジュニアサッカーチームに所属する男女 約110名
- 会場 : 佐賀県フットボールセンター
- 日程 : 2025年12月20日(土)
- 内容 : 9:00 開会式・集合写真撮影
9:15 トレーニングとファンサッカー
11:00 質疑応答、閉会式
- 参加費 : 無料

どんな瞬間にも 成長するチャンスがある

「どんな瞬間も見逃さない
ことが成長につながる」

唐津市サッカー協会様からお声がけい
ただき、サッカーに情熱を注ぐ小学5〜
6年生、約110名を対象としたサッ
カークリニックを開催しました。

地元・唐津からJリーガーになった選
手は、現在小田とゲストの牧山選手のみ
そんな憧れの存在である2人が、開会式
で子どもたちに投げかけた言葉は、きつ
と多くの子どもたちの心に深く響いたこ
とと思います。

小田は、「今シーズンは怪我が続いた
が、その中でも成長できるチャンスがた
くさんあった。だから、どんな状況でも、
難しいと感じる時でも、成長のチャンス
だと思って真剣に取り組んでほしい」と、
自身の経験を交えながらメッセージを送
りました。

また牧山選手も、「練習が終わってか
ら、過去を振り返って後悔するのは勿体
ない。一瞬一瞬を大切に、この練習の時
間を大事にしながらか、楽しんで参加して
ください」と、子どもたちに温かい言葉
を届けました。

トレーニングの進行は今年も、アビ
スパ福岡でコーチキャリアをスタート
させ、現在は川崎フロンターレのトッ
プチームでコーチを務める中嶋コーチ
が担当しました。

今年のイベントのテーマでもある
「プロの技術を肌で感じる」機会をよ
り多く設けるため、小田と牧山選手は、
すべてのトレーニングに子どもたちと
一緒に参加しました。

実際に同じピッチに立ち、全力でプ
レーする姿を間近で見せることでプロ
の凄さを体感してもらうとともに、一
人ひとりに声をかけながらアドバイス
や褒める言葉をかけるなど、選手と参
加者の距離が非常に近い、交流の多い
イベントとなりました。



写真：子どもたちへアドバイスをする小田

写真：開会式にて各コーチから参加者へメッセージが送られる

共に練習し、全力でぶつかり、感じてもらう。

今年のトレーニングでは、小田が自身のプレーにおいて大切にしている、ビルドアップにおける「パス」と、「対人プレー」を中心に実施しました。

小田と牧山選手、両名のプロ選手によるデモンストレーションを交えながら、実際に子どもたちのトレーニングに参加し、実戦形式での勝負を行いました。「パス」一つにおいても、細部までこだわり、正確に蹴ることの重要性や、普段は見過ぎてしまいがちなミスに対してもしっかりと考える姿勢の大切さを伝えました。

また、対人プレーでは1対1や2対2の場面において、プロとして本気で子どもたちと勝負、多くの選手が「負けた」「うまく出来なかった」と悔しがっている姿が多く見られました。小田は、そうした

「出来なかった経験こそが成長のチャンス」であることを伝え、「諦めずに、そこを伸ばすために練習しよう」と、トレーニング中も積極的に声をかけていました。牧山選手は

パスのスペシャリストとして、とめる

・蹴るといった基本技術の正確さを間近で披露。そのプレーを直近で見た子どもたちからは、「すごい」と感嘆の

声が多く上がっていました。プロが全

力で向き合う小田流の体当たりの指導は、今年も子どもたちに強烈な印象を

残すトレーニングとなりました。



写真：参加者に混ざり真剣勝負をする小田

出来ないを大切にする



写真：プロがデモンストレーションを見せながら指導を行った

大人も子どもも、 サッカーを**純粹に楽しむ** =ファンサッカー



トレーニングの最後は小田とスポンサーの皆様で小田チームを結成し、「小田チームvs子どもチーム」の試合を行いました。

Jリーグのトッププレイヤーのプレーを間近に感じながら、トレーニングで学んだことを実践の中で活かし、大人相手にも果敢に挑んでいく子どもたちの姿を見ることが出来ました。

学びの中にも笑顔溢れる瞬間がたくさんあり、「サッカーは楽しい」と子どもだけでなく、大人も一緒に改めて感じることに出来る時間となりました。

実施 概要

ODA SOCCER CLINIC in 福岡



- 主催 : ONE CLIP 株式会社
- 後援 : 唐津市サッカー協会
- 協力 : UMBRO
- 発起人 : 小田逸稀 (開催時 : アビスパ福岡 / 現在 : 松本山雅FC)
- ゲスト : 牧山晃生 選手 (カマタマーレ讃岐)
中嶋円野 コーチ (川崎フロンターレコーチ)
- 対象 : 福岡県在のサッカー少年少女 約120名
- 会場 : Mifa FootballPark Fukuoka
- 日程 : 2025年12月20日(土)
- 内容 : 15:00 開会式・集合写真撮影
15:15 トレーニングとファンサッカー
17:00 質疑応答、閉会式
- 参加費 : 無料



憧れの選手を
目標の選手に

福岡での開催は、今年も一般公募により募集定員120名を大きく上回る、200名以上のサッカー少年少女から申し込みが寄せられる注目のイベントとなりました。

いつも応援しているチームの選手が目の前に現れ、最初は緊張した様子を見せる子どもたちも多く見られました。小田と牧山選手は、単なる憧れの存在で終わるのではなく、将来の目標となる存在でありたいという想いのもと、子どもたちと近い距離で対話することを意識し、寄り添いながらトレーニングを行いました。

開会式では、小田から緊張気味な子どもたちに対し、「楽しむことも成長する秘訣」というメッセージが送られ、積極的にコミュニケーションを取りながら、笑顔でトレーニングがスタートしました。



本気で対戦するから
大人気ないって言われるけど
プロの本気を経験したんだから
もう怖いものはないでしょ？

写真：参加者と1対1をして本気で勝負をする小田



写真：上手く出来た参加者を褒めて達成感を与える小田

福岡で開催したサッカー

教室には、今年も小学1年生から6年生まで、幅広い年代の子どもたちが参加しました。低学年の子どもたちにも同じトレーニングメニューを行いながら、難易度を調整して取り組んでもらい、難しさを感じつつも達成感を味わいながらサッカーをより好きになってもらえるようなトレーニングを実施しました。

一方で、高学年の子どもたちには、より実戦的でレベルの高い内容を要求。デモンストレーションでは、代表として選ばれた子どもが全員の前で小田に挑戦し、さらにゲストの牧山選手も加わった1対1の真剣勝負が繰り広げられました。

小田、牧山選手ともに一切

真剣勝負が 成長を加速 プロのプレーを 本気でぶつける



写真：牧山選手も一切手を抜かず全力の指導

手加減をせず、プロならではの圧倒的な技術とスピードを披露。参加した子どもたちは、そのプレーを間近で体感することで、悔しさと同時にプロの凄さを肌で感じ、テレビやスタジアムで見る存在から、実際に真剣勝負をした相手として認識するなど、少しでも近づこうと目を輝かせる姿が印象的でした。

対人練習後には、2対2や3対3など、より実戦に近い状況の中で、これまでに学んだことを活かせるかに挑戦しました。うまくいった場面では必ず子どもを褒め、成功体験を積み重ねることで自信につなげる指導を行い、一日の中で子どもたちの自己肯定感をあげる取り組みをしました。

大人も子どもも、 サッカーを**純粹**に楽しむ =ファンサッカー

福岡でも唐津同様、トレーニングの最後は小田とスポンサーの皆様で小田チームを結成し、「小田チームvs子どもチーム」の試合を行いました。

Jリーグのトッププレイヤーのプレーを間近に感じながら、トレーニングで学んだことを実践の中で活かし、大人相手にも果敢に挑んでいく子どもたちの姿を見ることが出来ました。学びの中にも笑顔溢れる瞬間がたくさんあり、「サッカーは楽しい」と子どもだけでなく、大人も一緒に改めて感じるこの出来る時間となりました。



ギャラリー ①



ギャラリー ②



ギャラリー ③

